

令和 3 年 6 月 4 日現在

機関番号：17102

研究種目：基盤研究(A)（一般）

研究期間：2017～2019

課題番号：17H00761

研究課題名（和文）マーケットデザインの実践的理論の構築

研究課題名（英文）Establishing a Practical Theory of Market Design

研究代表者

横尾 真（Yokoo, Makoto）

九州大学・システム情報科学研究所・教授

研究者番号：20380678

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 33,500,000円

研究成果の概要（和文）：本研究課題では、マーケットデザインに係る基礎理論の研究を遂行した。全研究期間を通して、国際ジャーナル論文32件（うち、国際共著15件）、国際会議論文33件（うち、国際共著9件）、ならびに学会発表79件（うち、招待講演18件）の成果が挙げられている。また、延べ14件の国際共同研究を遂行した。期間中に文部科学大臣表彰科学技術賞、合同エージェントワークショップ&シンポジウム2019最優秀論文賞、2019年度人工知能学会全国大会優秀賞など、多くの学会賞・論文賞等を受賞した。

研究成果の学術的意義や社会的意義

オークション理論に関しては、繰返しオークションや、その複数同時開催の際に課題となる、談合の影響を分析した。特に、国際会議AAA12020で発表した論文では、参加者間の協調が生じるための条件を解明した。マッチング理論に関しては、制約付きマッチングの国際コミュニティを本課題のメンバがリードしており、既存のマッチングメカニズムが適切に動作するための条件を解明した論文が、経済学分野の一流誌 Journal of Economic Theory より出版されている。

研究成果の概要（英文）：In this project, we conducted theoretical researches on general market design. We published 32 articles in international journals and 33 papers from proceedings of international conferences, and 18 invited talks. We also conducted 14 international joint researches in total.

During the project, PI and Co-PIs have received several community/conference awards, including the Commendation for Science and Technology by MEXT.

研究分野：人工知能

キーワード：マーケットデザイン ゲーム理論 マルチエージェントシステム メカニズムデザイン

## 1. 研究開始当初の背景

マーケットデザインとは、希少な資源の割当方法を決定する場である「市場」が失敗する理由を解明し、割当結果の効率性（参加者全員が、より幸せとなる別の割当て方法が存在しない）、安定性（結果に不満を持ち、逸脱する参加者のグループが存在しない）、誘因両立性（参加者が嘘をつかない）、計算複雑性等を考慮した、代替可能なメカニズムの設計を目的とした研究分野であり、主にミクロ経済学/ゲーム理論分野において研究が行われている。マーケットデザインの典型的な応用事例として、オークションとマッチングがあり、理論と応用の両面で注目を集めている。一方、オークション方式が誘因両立的であっても、オークションが繰り返し実行される等、入札者間の関係が長期的となる場合には、入札者間の協調的行動/談合が生じる可能性がある。また、現実の問題にマッチングの理論を適用しようとした場合、社会的要請に基づく様々な制約条件を満たすことが必要とされる。

## 2. 研究の目的

本応募研究課題では、計算機科学とミクロ経済学の叡智を結集し、マーケットデザインの実践的理論を構築する。具体的には、マーケットデザインの代表的な適用事例であるオークションとマッチングに関して、繰り返しオークションにおける談合の影響の解析と、制約付きマッチングのための基礎理論の確立という2つのテーマを推進する。開発したメカニズムはソフトウェアライブラリとして提供するほか、被験者実験によって、メカニズムの社会実装についての指針を示す。

## 3. 研究の方法

マーケットデザインにおける未解決の研究課題に対して、関連する研究分野で日本を代表する研究者を集結し、世界を先導する研究を推進し、マーケットデザインの実践的理論を構築する。具体的には、(i) 設計班、(ii) オークション理論班、(iii) マッチング理論班、(iv) 検証班の4つの研究班の連携によって研究を進める。理論の応用事例として、社会的要請の高い公共事業入札や周波数オークション、学校選択制、研修医配属、肺移植ネットワークなどを扱い、理論研究のほか、被験者実験により、設計したメカニズムの実践的評価を行う。また、設計したメカニズムは、非専門家が容易に利用可能なソフトウェアライブラリとして公開する。

## 4. 研究成果

本研究課題は当初、2017年度～2019年度の3年間で実施する計画であった。しかしながら、2019年度末からの新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染流行により、最終年度の計画の実施を延長し、結果的には2020年度までの都合4年間に渡って研究を遂行した。本研究課題に関しては、全研究期間を通じて、査読付き国際ジャーナル論文32件(うち、国際共著15件)、査読付き国際会議論文33件(うち、国際共著9件)、ならびに学会発表79件(うち、招待講演18件)の成果が挙げられている。また、8カ国・14機関との国際共同研究を遂行した。

これらの成果により、期間中に多くの学会賞・論文賞等を受賞した。主要なものに限っても、文部科学大臣表彰科学技術賞(横尾、2018年)、合同エージェントワークショップ&シンポジウム2019最優秀論文賞・優秀論文賞(横尾・東藤、2019年)、2019年度人工知能学会全国大会優秀賞(横尾・東藤、2019年)がある。共著学生は、情報化学技術フォーラム2019(FIT-2019)にて、FITヤングリサーチ賞を受賞した。また、期間中に本研究課題の経費で雇用したポストドク(日本人・外国人各1名)が、雇用終了後にそれぞれ国内外で研究職のポストを獲得したなど、学生・若手研究者の育成にも成功している。

以下、本研究課題の遂行によって得られた成果のうち主要なものについて簡単に説明する。

### (1) 私的観測付き多市場接触(設計班・オークション理論班・検証班、文献[2])

オークションや契約を始めとする繰り返し型の市場が複数同時に開催される場合(多市場接触)に、単一の繰り返し型市場の場合と比べてより協力的な均衡が存在するかどうかを解明することは、ミクロ経済学およびゲーム理論における重要な問いであった。本研究では、私的観測

下, すなわち, 各参加者が他の参加者の行動を間接的・確率的にのみ観測可能であるとの仮定のもとで, 2人の参加者による多市場接触における, 2状態オートマトンとして表現される非自明な協力的均衡戦略を発見した. さらに, 既存研究によって知られていた均衡利得を超える利得を達成するための条件を解明した. 本研究成果は, 人工知能分野で最も権威ある国際会議 AAAI Conf. Artificial Intelligence (AAAI-2020) の会議録より出版された.

(2) **制約付きマッチングのためのメカニズム** (設計班・マッチング理論班, 文献[3])

例えば研修医配属問題における各病院の受入人数の上限や下限のように, 2部マッチング問題のためのメカニズムの結果が片側の参加者集合に関して満足すべき制約を吟味することは, マッチング問題の文脈において非常に重要な研究課題であり続けている. 本研究では, 病院側の参加者が有する選好が, 離散凸解析の概念であるM<sub>0</sub>凹関数として表現可能な場合に着目し, マッチングメカニズムのデファクトスタンダードである受入保留メカニズム (deferred-acceptance mechanism) が耐戦略的であり, かつ研修医にとって最善の結果を返すことを示した. さらに, 病院側の参加者が有する選好がM<sub>0</sub>凹関数となるための条件を解明した. 本成果は, スタンフォード大学の研究者との国際共著として, 経済学分野の一流国際誌 *Journal of Economic Theory* より出版された.

(3) **資源配分のための効率的なアルゴリズム** (設計班・マッチング理論班, 文献[1])

各参加者が複数の非分割財を所有可能なマッチング/交換問題に関して, 参加者の選好とマッチングアルゴリズムの設計可能性との関係を吟味した. 特に, 参加者の選好が条件付き辞書的 (conditionally lexicographic) である場合に, 望ましいマッチングを与える効率的なアルゴリズムを提案した. 提案アルゴリズムは, 従来よく知られていたトップトレーディングサイクルアルゴリズムの一般化となっている. さらに, 提案アルゴリズムにおける各参加者の虚偽選好表明の誘因について, 計算複雑性の立場から議論を行った. 詳細には, 各参加者にとって, 最適な虚偽選好を探索する問題が NP-hard, すなわち計算困難であることを示した. 本成果は, パリ・ドーフィン大学の研究者との国際共著論文として, 人工知能分野の一流国際ジャーナル *Journal of Artificial Intelligence Research* より出版された.

(4) **深層学習に基づくオークション方式の自動設計** (設計班・オークション理論班, 文献[4])

オークションにおける架空の名義による入札の影響は, マルチエージェントシステム分野の重要な研究課題の一つである. 本研究では, 深層学習技術を用いて, 架空の名義による入札によって得をする入札者が存在しないような (すなわち, 架空名義操作不可能な) オークション方式を設計した. 詳細には, オークション方式自動設計の既存フレームワークである RegretNet に, 架空の名義による入札が利益にならないことを保証する制約を追加することで, 架空名義操作不可能なオークション方式の自動設計を可能とした. 本研究成果は, アデレード大学の研究者との国際共著論文として, マルチエージェントシステム分野の一流国際会議 Intl. Conf. Principles and Practice of Multi-Agent Systems (PRIMA-2019) の会議録より出版された.

<参考文献>

- [1] Etsushi Fujita, Julien Lesca, Akihisa Sonoda, Taiki Todo, and Makoto Yokoo. **A Complexity Approach for Core-Selecting Exchange under Conditionally Lexicographic Preferences.** *Journal of Artificial Intelligence Research* 63: 515--555, 2018.
- [2] Atsushi Iwasaki, Tadashi Sekiguchi, Shun Yamamoto, and Makoto Yokoo. **Repeated Multimarket Contact with Private Monitoring: A Belief-Free Approach.** *Proc. AAAI Conf. Artificial Intelligence (AAAI-2020)*: 2038--2045, 2020.
- [3] Fuhito Kojima, Akihisa Tamura, and Makoto Yokoo. **Designing Matching Mechanisms under Constraints: An Approach from Discrete Convex Analysis.** *Journal of Economic Theory* 176: 803--833, 2018.
- [4] Yuko Sakurai, Satoshi Oyama, Mingyu Guo, and Makoto Yokoo. **Deep False-Name-Proof Auction Mechanisms.** *Proc. Intl. Conf. Principles and Practice of Multi-Agent Systems (PRIMA-2019)*: 594--601, 2019.

## 5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計68件（うち査読付論文 67件 / うち国際共著 24件 / うちオープンアクセス 27件）

1. 著者名 Akihisa Tamura, Kazuya Tsurumi	4. 巻 38
2. 論文標題 Directed discrete midpoint convexity	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Japan Journal of Industrial and Applied Mathematics	6. 最初と最後の頁 1-37
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s13160-020-00416-0	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -
1. 著者名 Takehiro Kawasaki, Ryoji Wada, Taiki Todo, Makoto Yokoo	4. 巻 -
2. 論文標題 Mechanism Design for Housing Markets over Social Networks.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Proceedings of the 20th International Conference on Autonomous Agents and Multi-Agent Systems (AAMAS-2021)	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1. 著者名 Kentaro Yahiro, Yuzhe Zhang, Nathanael Barrot, Makoto Yokoo	4. 巻 34
2. 論文標題 Strategyproof and fair matching mechanism for ratio constraints	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Autonomous Agents and Multi-Agent Systems	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10458-020-09448-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する
1. 著者名 Adrian Penalver, Nobuyuki Hanaki, Eizo Akiyama, Yukihiko Funaki, Ryuichiro Ishikawa	4. 巻 119
2. 論文標題 A quantitative easing experiment	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Journal of Economic Dynamics and Control	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jedc.2020.103978	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Zhengxing Zou, Rene van den Brink, Youngsub Chun, Yukihiro Funaki	4. 巻 -
2. 論文標題 Axiomatizations of the proportional division value	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Social Choice and Welfare	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00355-020-01299-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Koji Yokote, Takumi Kongo, Yukihiro Funaki	4. 巻 -
2. 論文標題 Redistribution to the less productive: parallel characterizations of the egalitarian Shapley and consensus values	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Theory and Decision	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11238-020-09781-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Peter Borm, Yukihiro Funaki, Yuan Ju	4. 巻 37
2. 論文標題 The Balanced Threat Agreement for Individual Externality Negotiation Problems	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Homo Oeconomicus	6. 最初と最後の頁 67-85
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s41412-020-00097-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Takaaki Abe, Yukihiro Funaki	4. 巻 50
2. 論文標題 The Projective Core of Symmetric Games with Externalities.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 International Journal of Game Theory	6. 最初と最後の頁 167-183
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Toru Hokari, Yukihiko Funaki, Peter Sudholter	4. 巻 24
2. 論文標題 Consistency, Anonymity, and the Core on Domain of Convex Games.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Review of Economic Design	6. 最初と最後の頁 187-197
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Carmen Bevia, Luis C. Corchon, Yosuke Yasuda	4. 巻 51
2. 論文標題 Oligopolistic equilibrium and financial constraints.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 The RAND Journal of Economics	6. 最初と最後の頁 279-300
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/1756-2171.12313	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 安田 洋祐	4. 巻 65(5)
2. 論文標題 「イノベーターのジレンマ」のゲーム理論的解明	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 オペレーションズ・リサーチ	6. 最初と最後の頁 266-270
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Taiki Todo, Nodoka Okada, Makoto Yokoo	4. 巻 -
2. 論文標題 False-Name-Proof Facility Location on Discrete Structures.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Proceedings of the 24th European Conference on Artificial Intelligence (ECAI-2020)	6. 最初と最後の頁 227-234
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3233/FAIA200097	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Taiki Todo, Makoto Yokoo.	4. 巻 -
2. 論文標題 Split Manipulations in Cost Sharing of Minimum Cost Spanning Tree.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Proceedings of the 24th European Conference on Artificial Intelligence (ECAI-2020)	6. 最初と最後の頁 219-226
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3233/FAIA200096	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Khoi Hoang, William Yeoh, Makoto Yokoo, Zinovi Rabinovich	4. 巻 -
2. 論文標題 New Algorithms for Continuous Distributed Constraint Optimization Problems.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Proceedings of the 19th International Conference on Autonomous Agents and Multi-Agent Systems (AAMAS-2020)	6. 最初と最後の頁 502-510
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kentaro Yahiro, Makoto Yokoo	4. 巻 -
2. 論文標題 Game Theoretic Analysis for Two-Sided Matching with Resource Allocation.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Proceedings of the 19th International Conference on Autonomous Agents and Multi-Agent Systems (AAMAS-2020)	6. 最初と最後の頁 1548-1556
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Oskar Skibski, Takamasa Suzuki, Tomasz Grabowski, Tomasz Michalak, Makoto Yokoo	4. 巻 -
2. 論文標題 Signed Graph Games: Coalitional Games with Friends, Enemies and Allies.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Proceedings of the 19th International Conference on Autonomous Agents and Multi-Agent Systems (AAMAS-2020)	6. 最初と最後の頁 1287-1295
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Oskar Skibski, Tomasz P. Michalak, Yuko Sakurai, Michael J. Wooldridge, Makoto Yokoo	4. 巻 34(1)
2. 論文標題 Partition decision trees: representation for efficient computation of the Shapley value extended to games with externalities	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Autonomous Agents and Multi-Agent Systems	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10458-019-09429-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Julien Savaux, Julien Vion, Sylvain Piechowiak, Rene Mandiau, Toshihiro Matsui, Katsutoshi Hirayama, Makoto Yokoo, Shakre Elmane, Marius Silaghi	4. 巻 88
2. 論文標題 Privacy stochastic games in distributed constraint reasoning	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Annals of Mathematics and Artificial Intelligence	6. 最初と最後の頁 691-715
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10472-019-09628-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Oskar Skibski, Talal Rahwan, Tomasz P. Michalak, Makoto Yokoo	4. 巻 274
2. 論文標題 Attachment centrality: Measure for connectivity in networks.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Artificial Intelligence	6. 最初と最後の頁 151-179
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.artint.2019.03.002	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Anisse Ismaili, Naoto Hamada, Yuzhe Zhang, Takamasa Suzuki, Makoto Yokoo	4. 巻 65
2. 論文標題 Weighted Matching Markets with Budget Constraints.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Journal of Artificial Intelligence Research	6. 最初と最後の頁 393-421
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1613/jair.1.11582	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する



1. 著者名 Takehiro Kawasaki, Seiji Takanashi, Nathanael Barrot, Taiki Todo, Makoto Yokoo	4. 巻 34
2. 論文標題 Strategy-Proof and Non-Wasteful Multi-Unit Auction via Social Network	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Proceedings of the Thirty-Fourth AAAI Conference on Artificial Intelligence (AAAI-2020)	6. 最初と最後の頁 2062-2069
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1609/aaai.v34i02.5579	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Atsushi Iwasaki, Tadashi Sekiguchi, Shun Yamamoto, Makoto Yokoo	4. 巻 34
2. 論文標題 Repeated Multimarket Contact with Private Monitoring: A Belief-Free Approach	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Proceedings of the Thirty-Fourth AAAI Conference on Artificial Intelligence (AAAI-2020)	6. 最初と最後の頁 2038-2045
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1609/aaai.v34i02.5576	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Nodoka Okada, Taiki Todo, Makoto Yokoo	4. 巻 -
2. 論文標題 SAT-Based Automated Mechanism Design for False-Name-Proof Facility Location	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Proceedings of the 22nd International Conference on Principles and Practice of Multi-Agent Systems (PRIMA-2019)	6. 最初と最後の頁 321-337
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-3-030-33792-6_20	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Emi Watanabe, Miyuki Koshimura, Yuko Sakurai, Makoto Yokoo.	4. 巻 -
2. 論文標題 Solving Coalition Structure Generation Problems over Weighted Graph	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Proceedings of the 22nd International Conference on Principles and Practice of Multi-Agent Systems (PRIMA-2019)	6. 最初と最後の頁 338-353
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-3-030-33792-6_21	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nathanael Barrot, Makoto Yokoo	4. 巻 -
2. 論文標題 Stable and Envy-free Partitions in Hedonic Games	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Proceedings of the 28th International Joint Conference on Artificial Intelligence (IJACI-2019)	6. 最初と最後の頁 67-73
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.24963/ijcai.2019/10	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Ayumi Igarashi, Kazunori Ota, Yuko Sakurai, Makoto Yokoo	4. 巻 -
2. 論文標題 Robustness against Agent Failure in Hedonic Games	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Proceedings of the 28th International Joint Conference on Artificial Intelligence (IJACI-2019)	6. 最初と最後の頁 364-370
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.24963/ijcai.2019/52	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Bin Li, Dong Hao, Dengji Zhao, Makoto Yokoo	4. 巻 -
2. 論文標題 Diffusion and Auction on Graphs	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 roceedings of the 28th International Joint Conference on Artificial Intelligence (IJACI-2019)	6. 最初と最後の頁 435-441
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.24963/ijcai.2019/62	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Taiki Todo, Atsushi Iwasaki, Makoto Yokoo	4. 巻 -
2. 論文標題 Competitive Auctions and Envy-Freeness for Group of Agents	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Proceedings of the 25th International Computing and Combinatorics Conference (COCOON-2019)	6. 最初と最後の頁 541-553
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-3-030-26176-4_45	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Atena MTabakhi, William Yeoh, Makoto Yokoo	4. 巻 -
2. 論文標題 Parameterized Heuristics for Incomplete Weighted CSPs with Elicitation Costs.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Proceedings of the 18th International Conference on Autonomous Agents and Multiagent Systems (AAMAS-2019)	6. 最初と最後の頁 1756-1763
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Ilan Nehama, Taiki Todo, Makoto Yokoo	4. 巻 -
2. 論文標題 Manipulations-resistant facility location mechanisms for ZV-line graphs.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Proceedings of the 18th International Conference on Autonomous Agents and Multiagent Systems (AAMAS-2019)	6. 最初と最後の頁 1452-1460
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Xiaojuan Liao, Miyuki Koshimura, Kazuki Nomoto, Suguru Ueda, Yuko Sakurai, Makoto Yokoo	4. 巻 24
2. 論文標題 Improved WPM encoding for coalition structure generation under MC-nets	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Constraints	6. 最初と最後の頁 25-55
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10601-018-9295-4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Kazuo Murota, Akihisa Tamura	4. 巻 14
2. 論文標題 Integrality of Subgradients and Biconjugates of Integrally Convex Functions.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Optimization Letters	6. 最初と最後の頁 195-208
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s11590-019-01501-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Koji Yokote, Takumi Kongo, Yukihiko Funaki	4. 巻 53
2. 論文標題 Relationally equal treatment of equals and affine combinations of values for TU games.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Social Choice and Welfare	6. 最初と最後の頁 197-212
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00355-019-01180-y	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Momoka Nii, Takuya Okabe, Hiromu Ito, Satoru Morita, Yosuke Yasuda, Jin Yoshimura	4. 巻 9
2. 論文標題 Bankruptcy is an inevitable fate of repeated investments with leverage	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Scientific Reports	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41598-019-50237-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Etsushi Fujita, Julien Lesca, Akihisa Sonoda, Taiki Todo, Makoto Yokoo	4. 巻 63
2. 論文標題 A Complexity Approach for Core-Selecting Exchange under Conditionally Lexicographic Preferences.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Artificial Intelligence Research	6. 最初と最後の頁 515--555
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1613/jair.1.11254	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Fuhito Kojima, Akihisa Tamura, Makoto Yokoo	4. 巻 176
2. 論文標題 Designing matching mechanisms under constraints: An approach from discrete convex analysis	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Economic Theory	6. 最初と最後の頁 803-833
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jet.2018.05.004	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Suguru Ueda, Atsushi Iwasaki, Vincent Conitzer, Naoki Ohta, Yuko Sakurai, Makoto Yokoo	4. 巻 32
2. 論文標題 Coalition structure generation in cooperative games with compact representations	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Autonomous Agents and Multi-Agent Systems	6. 最初と最後の頁 503-533
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10458-018-9386-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Toshihiro Matsui, Hiroshi Matsuo, Marius Silaghi, Katsutoshi Hirayama, Makoto Yokoo	4. 巻 34
2. 論文標題 Leximin Asymmetric Multiple Objective Distributed Constraint Optimization Problem.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Computational Intelligence	6. 最初と最後の頁 49-84
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/coin.12106	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Toshihiro Matsui, Marius Silaghi, Tenda Okimoto, Katsutoshi Hirayama, Makoto Yokoo, Hiroshi Matsuo	4. 巻 158
2. 論文標題 Leximin Multiple Objective DCOPs on Factor Graphs for Preferences of Agents.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Fundamenta Informaticae	6. 最初と最後の頁 63-91
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3233/FI-2018-1642	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Takamasa Ihara, Shunsuke Tsuruta, Taiki Todo, Yuko Sakurai, Makoto Yokoo	4. 巻 158
2. 論文標題 Strategy-proof Cake Cutting Mechanisms for All-or-nothing Utility.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Fundamenta Informaticae	6. 最初と最後の頁 41-61
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3233/FI-2018-1641	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Michihiro Kandori	4. 巻 69
2. 論文標題 Replicability of Experimental Data and Credibility of Economic Theory.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 The Japanese Economic Review	6. 最初と最後の頁 4-25
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/jere.12175	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ryo Takahashi , Yasuyuki Todo, Yukihiro Funaki	4. 巻 150
2. 論文標題 How Can We Motivate Consumers to Purchase Certified Forest Coffee? Evidence From a Laboratory Randomized Experiment Using Eye-trackers	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Ecological Economics	6. 最初と最後の頁 107-121
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.ecolecon.2018.04.010	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Koji Yokote, Takumi Kongo, Yukihiro Funaki	4. 巻 108
2. 論文標題 The balanced contributions property for equal contributors.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Games and Economic Behavior	6. 最初と最後の頁 113-124
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.geb.2017.08.007	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Robert F. Veszteg, Yukihiro Funaki	4. 巻 65
2. 論文標題 Monetary payoffs and utility in laboratory experiments	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Journal of Economic Psychology	6. 最初と最後の頁 108-121
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.joep.2018.02.001	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Nathanael Barrot, Kazunori Ota, Yuko Sakurai, Makoto Yokoo	4. 巻 -
2. 論文標題 Unknown Agents in Friends Oriented Hedonic Games : Stability and Complexity.	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Proceedings of the Thirty-Third AAAI Conference on Artificial Intelligence (AAAI-2019)	6. 最初と最後の頁 1756-1763
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1609/aaai.v33i01.33011756	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kota Shigedomi, Tadashi Sekiguchi, Atsushi Iwasaki, Makoto Yokoo	4. 巻 -
2. 論文標題 Repeated Triangular Trade: Sustaining Circular Cooperation with Observation Errors	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Proceedings of the 21st International Conference on Principles and Practice of Multi-Agent Systems (PRIMA-2018)	6. 最初と最後の頁 242-257
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-3-030-03098-8_15	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Anisse Ismaili, Tomoaki Yamaguchi, Makoto Yokoo	4. 巻 -
2. 論文標題 Student-Project-Resource Allocation: Complexity of the Symmetric Case	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Proceedings of the 21st International Conference on Principles and Practice of Multi-Agent Systems (PRIMA-2018)	6. 最初と最後の頁 226-241
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-3-030-03098-8_14	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yuzhe Zhang, Kentaro Yahiro, Nathanael Barrot, Makoto Yokoo	4. 巻 -
2. 論文標題 Strategyproof and Fair Matching Mechanism for Union of Symmetric M-convex Constraints	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Proceedings of the 27th International Joint Conference on Artificial Intelligence (IJCAI-2018)	6. 最初と最後の頁 590-596
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.24963/ijcai.2018/82	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Takamasa Suzuki, Akihisa Tamura, Makoto Yokoo	4. 巻 -
2. 論文標題 Efficient allocation mechanism with endowments and distributional constraints.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Proceedings of the 17th International Conference on Autonomous Agents and Multiagent Systems (AAMAS-2018)	6. 最初と最後の頁 50-58
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kentaro Yahiro, Yuzhe Zhang, Nathanael Barrot, Makoto Yokoo	4. 巻 -
2. 論文標題 Strategyproof and fair matching mechanism for ratio constraints.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Proceedings of the 17th International Conference on Autonomous Agents and Multiagent Systems (AAMAS-2018)	6. 最初と最後の頁 59-67
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yuho Wada, Tomohiro Ono, Taiki Todo, Makoto Yokoo	4. 巻 -
2. 論文標題 Facility Location with Variable and Dynamic Populations.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Proceedings of the 17th International Conference on Autonomous Agents and Multiagent Systems (AAMAS-2018)	6. 最初と最後の頁 336-344
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Julien Lesca, Taiki Todo	4. 巻 -
2. 論文標題 Service Exchange Problem	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Proceeding of The 27th International Joint Conference on Artificial Intelligence (IJCAI-2018)	6. 最初と最後の頁 354-360
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.24963/ijcai.2018/49	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する



1. 著者名 Chi Kit Ken Fong, Minming Li, Pinyan Lu, Taiki Todo, Makoto Yokoo	4. 巻 -
2. 論文標題 Facility Location Games with Fractional Preferences.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Proceedings of the Thirty-Second AAAI Conference on Artificial Intelligence (AAAI-2018)	6. 最初と最後の頁 1039-1046
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Toshihiro Matsui, Marius Silaghi, Katsutoshi Hirayama, Makoto Yokoo, Hiroshi Matsuo	4. 巻 -
2. 論文標題 Study of Route Optimization Considering Bottlenecks and Fairness Among Partial Paths.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Proceedings of the 10th International Conference on Agents and Artificial Intelligence (ICAART-2018)	6. 最初と最後の頁 37-47
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Julien Savaux, Julien Vion, Sylvain Piechowiak, Rene Mandiau, Toshihiro Matsui, Katsutoshi Hirayama, Makoto Yokoo, Shakre Elmane, Marius Silaghi	4. 巻 -
2. 論文標題 Stochastic Game Modelling for Distributed Constraint Reasoning with Privacy.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Proceedings of the International Symposium on Artificial Intelligence and Mathematics (ISAIM-2018)	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 Yasushi Kawase, Atsushi Iwasaki	4. 巻 32(1)
2. 論文標題 Approximately Stable Matchings with Budget Constraints.	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 Proceedings of the Thirty-Second AAAI Conference on Artificial Intelligence(AAAI-18)	6. 最初と最後の頁 1113-1120
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Naoto Hamada, Chia-Ling Hsu, Ryoji Kurata, Takamasa Suzuki, Suguru Ueda, and Makoto Yokoo	4. 巻 249
2. 論文標題 Strategy-proof School Choice Mechanisms with Minimum Quotas and Initial Endowments	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Artificial Intelligence	6. 最初と最後の頁 47-71
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.artint.2017.04.006	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yukihiko Funaki, Jiawen Li, Robert Veszteg	4. 巻 8
2. 論文標題 Public-Goods Games with Endogenous Institution-Formation: Experimental Evidence on the Effect of the Voting Rule.	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Games	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.3390/g8040052	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Koji Yokote, Yukihiko Funaki, Yoshio Kamijo	4. 巻 89
2. 論文標題 Coincidence of the Shapley value with other solutions satisfying covariance.	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Mathematical Social Sciences	6. 最初と最後の頁 1-9
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.mathsocsci.2017.05.005	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Koji Yokote, Yukihiko Funaki	4. 巻 49
2. 論文標題 Monotonicity implies linearity: characterizations of convex combinations of solutions to cooperative games.	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Social Choice and Welfare	6. 最初と最後の頁 171-203
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00355-017-1056-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yasushi Agatsuma, Yukihiko Funaki, Koji Yokote	4. 巻 85
2. 論文標題 Random reduction consistency of the Weber set, the core and the anti-core	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Mathematical Methods of Operations Research	6. 最初と最後の頁 389-405
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00186-017-0575-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Akahori Takashi, Sekiguchi Yosuke, Tamura Akihisa	4. 巻 60
2. 論文標題 学生にグループ分けのある学科配属問題 離散凸解析の適用例	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Transactions of the Operations Research Society of Japan	6. 最初と最後の頁 50-73
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.15807/torsj.60.50	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 安田 洋祐	4. 巻 65(1)
2. 論文標題 5つの「なぜ？」でわかるノーベル経済学賞	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 一橋ビジネスレビュー	6. 最初と最後の頁 86-99
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Tomohiro Ono, Taiki Todo, Makoto Yokoo	4. 巻 -
2. 論文標題 Rename and False-Name Manipulations in Discrete Facility Location with Optional Preferences	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Proceedings of the 20th International Conference on Principles and Practice of Multi-Agent Systems (PRIMA-2017)	6. 最初と最後の頁 163-179
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-3-319-69131-2_10	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Aolong Zha, Kazuki Nomoto, Suguru Ueda, Miyuki Koshimura, Yuko Sakurai, Makoto Yokoo	4. 巻 -
2. 論文標題 Coalition Structure Generation for Partition Function Games Utilizing a Concise Graphical Representation	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Proceedings of the 20th International Conference on Principles and Practice of Multi-Agent Systems (PRIMA-2017)	6. 最初と最後の頁 143-159
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/978-3-319-69131-2_9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kazunori Ohta, Nathanael Barrot, Anisse Ismaili, Yuko Sakurai, Makoto Yokoo.	4. 巻 -
2. 論文標題 Core Stability in Hedonic Games among Friends and Enemies: Impact of Neutrals	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Proceedings of the 26th International Joint Conference on Artificial Intelligence (IJCAI-2017)	6. 最初と最後の頁 359-365
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.24963/ijcai.2017/51	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Julien Savaux, Julien Vion, Sylvain Piechowiak, Rene Mandiau, Toshihiro Matsui, Katsutoshi Hirayama, Makoto Yokoo, Shakre Elmane, Marius Silaghi	4. 巻 -
2. 論文標題 Utilitarian Approach to Privacy in Distributed Constraint Optimization Problems.	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Proceedings of the Thirtieth International Florida Artificial Intelligence Research Society Conference (FLAIRS-2017)	6. 最初と最後の頁 454-459
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 Yasushi Kawase, Atsushi Iwasaki	4. 巻 -
2. 論文標題 Near-Feasible Stable Matchings with Budget Constraints	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Proceeding of The 26th International Joint Conference on Artificial Intelligence (IJCAI-2017)	6. 最初と最後の頁 242-248
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.24963/ijcai.2017/35	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

〔学会発表〕 計79件（うち招待講演 18件 / うち国際学会 34件）

1. 発表者名 川崎 岳洋, 和田 凌司, 東藤 大樹, 横尾 真.
2. 発表標題 Mechanism Design for Housing Markets over Social Networks.
3. 学会等名 ゲーム理論ワークショップ2021
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 和田凌司, 東藤 大樹, 横尾 真
2. 発表標題 Lazy Gale-Shapley for Many-to-One Matching with Partial Information.
3. 学会等名 ゲーム理論ワークショップ2021
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Taiki Todo
2. 発表標題 Mechanism Design with Uncertainty.
3. 学会等名 IJCAI-PRICAI 2020 (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Haris Aziz, Serge Gaspers, Zhaohong Sun, Makoto Yokoo
2. 発表標題 Multiple Levels of Importance in Matching with Distributional Constraints.
3. 学会等名 The 19th International Conference on Autonomous Agents and Multi-Agent Systems (AAMAS-2020) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Tadashi Sekiguchi
2. 発表標題 A Belief-Free Approach to Repeated Multimarket Contact Under Private Monitoring.
3. 学会等名 90th Annual Meeting of the Southern Economic Association (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Yosuke Yasuda
2. 発表標題 Moral Hazard and Subjective Evaluation.
3. 学会等名 World Congress of the Econometric Society (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 横尾 真
2. 発表標題 制約付きマッチングの理論
3. 学会等名 人工知能学会全国大会 (第34回) (招待講演)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 横尾 真
2. 発表標題 Two-sided Matching with Type-specific Maximal and Minimal Quotas in a Student-Supervisor Assignment.
3. 学会等名 日本経済学会2020年度春季大会 (招待講演)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Michihiro Kandori
2. 発表標題 Cooperation and Dynamic Network Formation in a Labor Union: A Case Study.
3. 学会等名 NetSci-X Workshop on Economics & Financial Networks (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Taiki Todo
2. 発表標題 Social Choice with Variable Populations.
3. 学会等名 The 23rd International Conference on Principles and Practice of Multi-Agent Systems (PRIMA 2020) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 東藤 大樹
2. 発表標題 投票ルール設計のためのアルゴリズム的ゲーム理論
3. 学会等名 第19回情報科学技術フォーラム (FIT-2020) (招待講演)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 川崎 岳洋, 高梨 誠之, 東藤 大樹, 横尾 真
2. 発表標題 ネットワークオークションにおける戦略的操作不可能性と非浪費性を満たすメカニズムの設計.
3. 学会等名 Symposium on Multi Agent Systems for Harmonization 2020 (SMASH20) SUMMER SYMPOSIUM
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 中原 啓, 八尋 健太郎, 和田 凌司, 東藤 大樹, 横尾 真
2. 発表標題 ネットワークオークションにおける戦略的操作不可能性と非浪費性を満たすメカニズムの設計
3. 学会等名 Symposium on Multi Agent Systems for Harmonization 2020 (SMASH20) SUMMER SYMPOSIUM
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 和田 凌司, 八尋 健太郎, 東藤 大樹, 横尾 真
2. 発表標題 部分的選好下における学校選択メカニズム
3. 学会等名 Symposium on Multi Agent Systems for Harmonization 2020 (SMASH20) SUMMER SYMPOSIUM
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 和田 凌司, 八尋 健太郎, 東藤 大樹, 横尾 真
2. 発表標題 部分的選好下における学校選択問題のスケジューリング
3. 学会等名 2020年度人工知能学会全国大会 (第34回)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 中原 啓, 八尋 健太郎, 和田 凌司, 東藤 大樹, 横尾 真
2. 発表標題 マッチング計算Webアプリケーションの開発
3. 学会等名 2020年度人工知能学会全国大会 (第34回)
4. 発表年 2020年



1. 発表者名 越村 三幸, 廖 晓鵬, 渡部 恵海, 櫻井 祐子, 横尾 真
2. 発表標題 推移関係を表すSAT節の削減
3. 学会等名 2020年度人工知能学会全国大会 (第34回)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 川崎 岳洋, 高梨 誠之, 東藤 大樹, 横尾 真
2. 発表標題 ネットワークオークションにおける戦略的操作不可能性かつ非浪費性を満たすメカニズムの設計
3. 学会等名 2020年度人工知能学会全国大会 (第34回)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Kentaro Yahiro, Makoto Yokoo
2. 発表標題 Student-Project-Resource Matching-Allocation Problems: Two-Sided Matching Meets Resource Allocation.
3. 学会等名 ゲーム理論ワークショップ2020
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Emi Watanabe, Miyuki Koshimura, Nathanael, Barrot, Makoto Yokoo
2. 発表標題 Fighting against an adversary with NP oracle: Challenge to 2P-complete Problems.
3. 学会等名 ゲーム理論ワークショップ2020
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 岡田 和夏, 東藤 大樹, 横尾 真
2. 発表標題 SATソルバーを利用した施設配置のメカニズムデザイン
3. 学会等名 ゲーム理論ワークショップ2020
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 八尋 健太郎, 横尾 真
2. 発表標題 待機児童問題へ応用可能なマッチング問題と資源配分問題の融合問題
3. 学会等名 Symposium on Multi Agent Systems for Harmonization 2020 (SMASH20)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 渡部 恵海, 横尾 真
2. 発表標題 協力グラフゲームにおけるk提携構造形成問題
3. 学会等名 Symposium on Multi Agent Systems for Harmonization 2020 (SMASH20)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 岡田 和夏, 東藤 大樹, 横尾 真
2. 発表標題 SATソルバーを利用した施設配置のメカニズムデザイン
3. 学会等名 Symposium on Multi Agent Systems for Harmonization 2020 (SMASH20)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Yuko Sakurai, Satoshi Oyama, Mingyu Guo, Makoto Yokoo
2. 発表標題 Deep false-name-proof auction mechanisms
3. 学会等名 The 22nd International Conference on Principles and Practice of Multi-Agent Systems (PRIMA-2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ayumi Igarashi, Kazunori Ota, Yuko Sakurai, Makoto Yokoo
2. 発表標題 Robustness against Agent Failure in Hedonic Games
3. 学会等名 The 18th International Conference on Autonomous Agents and Multiagent Systems (AAMAS-2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Seji Takanashi, Makoto Yokoo
2. 発表標題 Two-stage n-person prisoner's dilemma with social preferences.
3. 学会等名 The 18th International Conference on Autonomous Agents and Multiagent Systems (AAMAS-2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Anisse Ismaili, Kentaro Yahiro, Makoto Yokoo, Tomoaki Yamaguchi
2. 発表標題 Student-Project-Resource Matching-Allocation Problems: Two-Sided Matching Meets Resource Allocation
3. 学会等名 The 18th International Conference on Autonomous Agents and Multiagent Systems (AAMAS-2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Anisse Ismaili, Makoto Yokoo, Noam Hazon, Sarit Kraus, Emi Watanabe
2. 発表標題 Complexity and Approximations in Robust Coalition Formation via Max-Min k-Partitioning.
3. 学会等名 The 18th International Conference on Autonomous Agents and Multiagent Systems (AAMAS-2019) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yosuke Yasuda
2. 発表標題 The Folk Theorem in Repeated Games with Endogenous Termination
3. 学会等名 North American Summer Meeting of the Econometric Society (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yosuke Yasuda
2. 発表標題 A Simple Economics of Inequality: Market Design Approach
3. 学会等名 China Meeting of the Econometric Society (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 横尾 真
2. 発表標題 マーケットデザイン：ゲーム理論による社会制度の設計
3. 学会等名 2019年度 人工知能学会全国大会 (第33回) (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 横尾 真
2. 発表標題 人工知能とゲーム理論
3. 学会等名 情報処理学会第 81 回全国大会 (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Michihiro Kandori
2. 発表標題 Misperception and the Evolution of Cooperation
3. 学会等名 The 30th International Conference on Game Theory (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Michihiro Kandori
2. 発表標題 Misperception and the Evolution of Cooperation
3. 学会等名 The 5th Workshop on Self-Organization and Robustness of Evolving Many-Body Systems (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Akihisa Tamura
2. 発表標題 Discrete Midpoint Convexity and Its Variation
3. 学会等名 離散凸解析と最適化 (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Yukihiko Funaki
2. 発表標題 Unstructured Bargaining Experiment on Three-person Cooperative Games
3. 学会等名 The 3rd East Asia Game Theory International Conference (EAGT2019) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 和田 凌司, 八尋 健太郎, 東藤 大樹, 横尾 真
2. 発表標題 部分的選好下における学校選択メカニズム
3. 学会等名 合同エージェントワークショップ&シンポジウム (JAWS-2019)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 渡部 恵海, 横尾 真
2. 発表標題 敵対者が存在する場合のk携構造形成問題
3. 学会等名 合同エージェントワークショップ&シンポジウム (JAWS-2019)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 川崎 岳洋, 高梨 誠之, 東藤 大樹, 横尾 真
2. 発表標題 ネットワークオークションにおける戦略的操作不可能かつ非浪費性を満たすメカニズムの設計
3. 学会等名 合同エージェントワークショップ&シンポジウム (JAWS-2019)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 岡田 和夏, 東藤 大樹, 横尾 真
2. 発表標題 SATソルバーを利用した施設配置のメカニズムデザイン
3. 学会等名 合同エージェントワークショップ&シンポジウム (JAWS-2019)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 和田 凌司, 八尋 健太郎, 東藤 大樹, 横尾 真
2. 発表標題 部分的選好下における学校選択メカニズム
3. 学会等名 第18回情報科学技術フォーラム (FIT2019)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 岡田 和夏, 和田 勇歩, 東藤 大樹, 横尾 真
2. 発表標題 SATソルバーを利用した施設配置のメカニズムデザイン
3. 学会等名 2019年度人工知能学会全国大会 (第33回)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 八尋 健太郎, 山口 知晃, Ismaili Anisse, 横尾 真
2. 発表標題 待機児童問題へ応用可能なマッチング問題と資源配分問題の融合問題
3. 学会等名 2019年度人工知能学会全国大会 (第33回)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 和田 凌司, 八尋 健太郎, 山口 知晃, 東藤 大樹, 横尾 真
2. 発表標題 部分的選好下における学校選択メカニズム
3. 学会等名 2019年度人工知能学会全国大会 (第33回)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 渡部 恵海, 越村 三幸, 櫻井 祐子, 横尾 真
2. 発表標題 協力グラフゲームにおける提携構造形成問題
3. 学会等名 2019年度人工知能学会全国大会 (第33回)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Taiki Todo
2. 発表標題 Analysis of Incentive Ratio in Top-Trading-Cycles Algorithms
3. 学会等名 2019年度人工知能学会全国大会 (第33回)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 Ilan Nehama, Taiki Todo, Makoto Yokoo.
2. 発表標題 Manipulations-resistant facility location mechanisms for ZV-line graphs.
3. 学会等名 The 14th Conference on Web and Internet Economics(WINE2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年



1. 発表者名 Ilan Nehama, Taiki Todo, Makoto Yokoo.
2. 発表標題 Manipulation-resistant facility location mechanisms for ZV-line graphs
3. 学会等名 The Seventh International Workshop on Computational Social Choice (COMSOC-2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kazunori Ota, Nathanael Barrot, Yuko Sakurai, Makoto Yokoo
2. 発表標題 Impact of the Number of Neutrals on Stability Concepts in Friends Oriented Hedonic Games
3. 学会等名 The Seventh International Workshop on Computational Social Choice (COMSOC-2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Kazunori Ota, Nathanael Barrot, Yuko Sakurai, Makoto Yokoo
2. 発表標題 Impact of the Number of Neutrals on Stability Concepts in Friends Oriented Hedonic Games
3. 学会等名 THE AAMAS-IJCAI Workshop on Agents and Incentives in Artificial Intelligence (AI <sup>3</sup> ) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Ilan Nehama, Taiki Todo, Makoto Yokoo
2. 発表標題 Manipulation-resistant facility location mechanisms for ZV-line graphs.
3. 学会等名 The 14th Meeting of the Society for Social Choice and Welfare (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yuho Wada, Tomohiro Ono, Taiki Todo, Makoto Yokoo
2. 発表標題 Facility Location with Variable and Dynamic Populations.
3. 学会等名 11th Multidisciplinary Workshop on Advances in Preference Handling(MPREF-2018)/Thirty-Second AAAI Conference on Artificial Intelligence (AAAI-2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Julien Savaux, Julien Vion, Sylvain Piechowiak, Rene Mandiau, Toshihiro Matsui, Katsutoshi Hirayama, Makoto Yokoo, Shakre Elmane, Marius Silaghi
2. 発表標題 Stochastic Game Modelling for Distributed Constraint Reasoning with Privacy
3. 学会等名 The International Symposium on Artificial Intelligence and Mathematics 2018 (ISAIM-2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yukihiko Funaki
2. 発表標題 Unconditional Bargaining Experiment on Three-person Cooperative Games
3. 学会等名 The 18th Annual SAET Conference (SAET2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Yukihiko Funaki
2. 発表標題 Balanced contributions and null player out for the Shapley, ESD-, ED-values
3. 学会等名 14th Meeting of Social Choice and Welfare (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Tadashi Sekiguchi
2. 発表標題 Efficient Collusion with Entry and Cost Uncertainty
3. 学会等名 The 18th Annual SAET Conference (SAET2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Tadashi Sekiguchi
2. 発表標題 Efficient Collusion with Entry and Cost Uncertainty
3. 学会等名 2018 Asian Meeting of the Econometric Society (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Tadashi Sekiguchi
2. 発表標題 Efficient Collusion with Entry and Cost Uncertainty
3. 学会等名 日本経済学会2018年度春季大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Tadashi Sekiguchi
2. 発表標題 Pricing of Durable Network Goods under Dynamic Coordination Problems
3. 学会等名 日本経済学会2018年度秋季大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Tamas Fleiner, Zsuzsanna Janko, Akihisa Tamura, Alexander Teytelboym
2. 発表標題 Trading Networks with Bilateral Contracts
3. 学会等名 The 14th Conference on Web and Internet Economics(WINE 2018) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Michihiro Kandori
2. 発表標題 Cooperation and Dynamic Network Formation in an OLG Repeated Game: A Case Study
3. 学会等名 30 Years REStud Tour Reunion Conference (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 田村 明久
2. 発表標題 離散凸解析と数理経済モデル
3. 学会等名 日本数学会2018年度年会 (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 東藤大樹
2. 発表標題 マーケットデザインとゲーム理論
3. 学会等名 創発システムシンポジウム2018 (招待講演)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 東藤大樹
2. 発表標題 交換のマーケットデザイン
3. 学会等名 群体数理技術検討会（招待講演）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 和田 勇歩, 東藤 大樹, 横尾 真
2. 発表標題 離散空間における施設配置問題の考察
3. 学会等名 合同エージェントワークショップ&シンポジウム2018 (JAWS2018)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 大田 一徳, Nathanael Barrot, 櫻井 祐子, 横尾 真
2. 発表標題 エージェントの社会性を考慮した友達優先ヘドニックゲーム
3. 学会等名 合同エージェントワークショップ&シンポジウム2018 (JAWS2018)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 赤木亨, 東藤大樹, 横尾真
2. 発表標題 2 人非対称情報オールペイオークションにおける均衡と逆転現象の解析
3. 学会等名 第32回人工知能全国大会 (JSAI-2018)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 大田一徳, Nathanael Barrot, 櫻井祐子, 横尾真
2. 発表標題 エージェントの社会性を考慮したヘドニックゲーム
3. 学会等名 第32回人工知能全国大会 (JSAI-2018)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 張語哲, 八尋健太郎, Nathanael Barrot, 横尾真
2. 発表標題 対称性を満たすM凸集合の和集合で表現される制約を扱うマッチングメカニズムの提案
3. 学会等名 第32回人工知能全国大会 (JSAI-2018)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 野本 一貴, 櫻井 祐子, 岡本 吉央, 横尾 真
2. 発表標題 エージェントの参加が不確実な場合のk分割問題
3. 学会等名 2018年度人工知能学会全国大会 (第32回)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 横尾 真
2. 発表標題 マーケットデザイン：ゲーム理論による社会制度の設計
3. 学会等名 第22回日本糖尿病教育・看護学会学術集会 (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yosuke Yasuda
2. 発表標題 A Simple Economics of Inequality: Market Design Approach
3. 学会等名 第32回EEA-ESEM (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yosuke Yasuda
2. 発表標題 A Simple Economics of Inequality: Market Design Approach
3. 学会等名 第10回 Pan Pacific Game Theory Conference and TGU Empirical Analyses of Political Economy Symposium (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yukihiko Funaki
2. 発表標題 Cooperative Behaviors in Group Giving
3. 学会等名 BEAM Kyoto International Conference (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Yukihiko Funaki
2. 発表標題 Unbinding Deviations and Stable Coalition Structures in the Cournot Oligopoly
3. 学会等名 European Meeting of Game Theory (SING13) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Kota Shigedomi, Fuuki Shigenaka, Tadashi Sekiguchi, Atsushi Iwasaki, and Makoto Yokoo
2. 発表標題 Sustaining Circular Cooperation with Observation Errors
3. 学会等名 The Third IJCAI Algorithmic Game Theory Workshop (AGT2017) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 大田一徳, Nathanael Barrot, Anisse Ismaili, 櫻井祐子, 横尾真
2. 発表標題 ヘドニックゲームの新たな選好モデルにおけるコア安定性の一考察
3. 学会等名 合同エージェントワークショップ&シンポジウム2017 (JAWS-2017)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 和田勇歩, 小野友寛, 東藤大樹, 横尾真
2. 発表標題 変動的人口モデルにおける耐戦略的な施設配置メカニズム
3. 学会等名 第16回情報科学技術フォーラム (FIT-2017)
4. 発表年 2017年

〔図書〕 計13件

1. 著者名 安田 洋祐	4. 発行年 2020年
2. 出版社 河出書房新社	5. 総ページ数 23
3. 書名 共鳴する未来(宮田 裕章著)	



1. 著者名 安田 洋祐	4. 発行年 2020年
2. 出版社 NTT出版	5. 総ページ数 8
3. 書名 資本主義は人びとを幸せにしているのか？（人は明日どう生きるのか-未来像の更新）	

1. 著者名 横尾 真	4. 発行年 2019年
2. 出版社 近代科学社	5. 総ページ数 2
3. 書名 自律エージェントとマルチエージェント（AI辞典第3版，中島 秀之，浅田 稔，橋田 浩一，松原 仁，山川 宏，栗原 聡，松尾 豊 編）	

1. 著者名 横尾 真	4. 発行年 2019年
2. 出版社 近代科学社	5. 総ページ数 2
3. 書名 検索連動型広告（AI辞典第3版，中島 秀之，浅田 稔，橋田 浩一，松原 仁，山川 宏，栗原 聡，松尾 豊 編）	

1. 著者名 安田 洋祐	4. 発行年 2019年
2. 出版社 S Bクリエイティブ	5. 総ページ数 23
3. 書名 2030年の世界地図帳（落合 陽一著）	

1. 著者名 神取道宏	4. 発行年 2018年
2. 出版社 日本評論社	5. 総ページ数 208
3. 書名 ミクロ経済学の技	

1. 著者名 神取道宏	4. 発行年 2018年
2. 出版社 東洋経済新報社	5. 総ページ数 28
3. 書名 実験データの再現性と経済理論の信頼性（現代経済学の潮流 2018，大橋弘、原千秋、細野薫、松島斉編）	

1. 著者名 安田洋祐	4. 発行年 2018年
2. 出版社 KADOKAWA	5. 総ページ数 20
3. 書名 誰がFinTechを制するのか（北澤直編）	

1. 著者名 安田洋祐	4. 発行年 2018年
2. 出版社 東洋経済新報社	5. 総ページ数 80
3. 書名 欲望の資本主義 2（丸山 俊一、NHK「欲望の資本主義」制作班 編）	

1. 著者名 ティモシー・P・ハバード, ハリー・J・パーシュ, 山形浩生(訳), 安田洋祐(監訳)	4. 発行年 2017年
2. 出版社 NTT出版	5. 総ページ数 280
3. 書名 入門 オークション:市場をデザインする経済学	

1. 著者名 スティーヴン・レヴィット、オースタン・グールズビー、チャド・サイヴァーソン、安田 洋祐、高遠 裕子	4. 発行年 2017年
2. 出版社 東洋経済新報社	5. 総ページ数 628
3. 書名 レヴィット ミクロ経済学 基礎編	

1. 著者名 スティーヴン・レヴィット、オースタン・グールズビー、チャド・サイヴァーソン、安田 洋祐、高遠 裕子	4. 発行年 2018年
2. 出版社 東洋経済新報社	5. 総ページ数 680
3. 書名 レヴィット ミクロ経済学 発展編	

1. 著者名 安田洋祐	4. 発行年 2017年
2. 出版社 東洋経済新報社	5. 総ページ数 244
3. 書名 欲望の資本主義(丸山 俊一、NHK「欲望の資本主義」制作班編)	

〔産業財産権〕

〔その他〕

マーケットデザインの実践的理論の構築  
<http://agent.inf.kyushu-u.ac.jp/kiban-a-2017/>

6. 研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	神取 道宏  (KANDORI MICHHIRO)  (10242132)	東京大学・大学院経済学研究科(経済学部)・教授    (12601)	
研究分担者	船木 由喜彦  (FUNAKI YUKIHIKO)  (50181433)	早稲田大学・政治経済学術院・教授    (32689)	
研究分担者	田村 明久  (TAMURA AKIHISA)  (50217189)	慶應義塾大学・理工学部(矢上)・教授    (32612)	
研究分担者	関口 格  (SEKIGUCHI TADASHI)  (20314461)	京都大学・経済研究所・教授    (14301)	
研究分担者	安田 洋祐  (YASUDA YOSUKE)  (70463966)	大阪大学・経済学研究科・准教授    (14401)	

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	東藤 大樹  (TODO TAIKI)  (50708394)	九州大学・システム情報科学研究院・助教   (17102)	
研究分担者	櫻井 祐子  (SAKURAI YUKO)  (10396137)	国立研究開発法人産業技術総合研究所・情報・人間工学領域・主任研究員   (82626)	
研究分担者	岩崎 敦  (IWASAKI ATSUSHI)  (30380679)	電気通信大学・大学院情報理工学研究科・准教授   (12612)	

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関			
ハンガリー	Eotvos Lorand University			
英国	オックスフォード大学			
フランス	パリ・ドーフィン大学			
米国	デューク大学	スタンフォード大学	フロリダ工科大学	他1機関
中国	香港城市大学	上海科技大学	成都理工大学	
ポーランド	ワルシャワ大学			
イスラエル	バル・イラン大学			
オーストラリア	アデレード大学	ニュー・サウス・ウェールズ大学		